

医療的ケアが 必要な人たちの 地域で支える



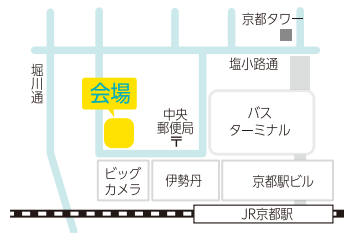
3月シンポジウムでは“医療的ケアを必要とする子どもたちの未来”をテーマとして、「在宅移行期」「未就学児」「就学期」における課題について考えました。

今回のシンポジウムでは3月の流れを受け、医療的ケアを必要とする人たちやご家族の生活をいかに地域で支えるのか。パーソナルアスタントでの生活支援をはじめ、生活介護等の通所、短期入所、住まい、親亡き後…など、「医療的ケアが必要な人たち」をめぐる現状や課題について、みんなで考えてみたいと思います。

2018年6月17日(日)

・13:00開会～16:30(開場・受付 12:30)
16:30～ 総会予定

キャンパスプラザ
京都2階ホール
(京都駅烏丸口ビックカメラ前)



定員 ● 90名 (定員に達し次第、締め切り)

参加費 ● 会員 (当日入会受付でもOK)、障害当事者・ご家族 1,000円
非会員 1,500円 (入会費 2,000円、年会費 3,000円 (個人) など)

※シンポジウム参加のために「配慮が必要な場合」は申込時にご連絡ください

懇親会／別会場で開催

※シンポジウム終了後「NPO法人医療的ケアネット2018年度総会」を開催

記念講演

『医療的ケアが必要な人たちの生活をいかに地域で支えるか』

大石明宣 氏 (おおいし・あきのぶ)
医療法人信愛会 社会福祉法人明世会理事長

「どんなに医療依存度が高くてもことわらない」を信条に、子どもから高齢者までさまざまな医療・介護・福祉施設を運営している。2017年、全年齢の障害児者を支えるとして、重症心身障害児施設・信愛医療療育センターを開設。

各地からの報告

- 1 愛知県一宮市医療的ケアネットワークについて
櫻の木福祉会 かしの木の里施設長 野崎貴詞 氏
- 2 ①京都府中丹圏域障害者自立支援協議会医療的ケア部会
生活支援センター「えがお」相談員 大石美也子 氏
②綾部市訪問生活介護事業のとりのくみ
あやべ作業所施設長 大槻昌喜 氏

フロア討論

講師・報告者を交えたフロア討論

申込書
送信先

FAX.075-693-6605

mcnet-info@mcnet.or.jp

NPO法人医療的ケアネットシンポジウム&2018年度総会 ●参加申込書

※全てご記入ください

申込者の氏名	(フリガナ)	申込者の職種	所属団体施設など
申込者の連絡先	(住所) 〒 - (TEL) (FAX) (E-mail)		① 当事者・家族 ② 会員 ③ 非会員 ※いずれかに○印をお願いします
懇親会(会費5,000円)	参加 ・ 不参加	※どちらかに○印をお願いします	

申込締切日 2018年6月10日(日) ※ただし、定員になり次第、締め切ります。

※FAXとE-mailのみでの申込受付とします。 ※記入いただいた個人情報は、セミナーの案内など「医療的ケア」に関する情報提供のみに活用します。